

# 北八ヶ岳スノートレッキング

2013.12.23 Sさんと

北横岳（横岳、2480M）に登り、白樺湖ビューホテルに泊まり忘年会との予定。北八ヶ岳ロープウェイの往復券2枚が新聞の「あげます」コーナーに掲載されていたのでこれを譲ってもらい事もできました。風が寒かったですが、快晴で360度素晴らしい展望を楽しめました。

12/23（祭）自宅 5:50～（安曇野 IC～塩尻 IC 間高速利用）7:50 北八ヶ岳ロープウェイ駐車場（87.5KM, 9:00 前に Sさんと合流）9:00 始発のロープウェイに乗車。山頂駅発 9:10～9:57 北横岳ヒュッテ 10:03～10:17 北横岳南峰 10:30～10:35 北横岳 10:51～11:05 北横岳ヒュッテ（七つ池往復）11:23～12:00 縞枯山荘（昼）12:50～13:00 ロープウェイ山頂駅 13:10～13:17 駅 13:30～14:00 白樺湖ビューホテル（泊） 12/24 は 10:00 にホテル前で解散。

素晴らしい天気で茅野市を過ぎると八ヶ岳連峰がクッキリと見渡せる。思わず車を停めて写真撮影。約束の集合時間 9:00 より 1 時間以上も早くロープウェイ乗り場に到着してしまう。連休のスキーシーズンだと言うのに通常の 9:00 が始発時間とは商売っ気の無い会社だ。待合室には我々と同じ横岳方面への登山者らしきグループが数組いる。皆しっかりした装備・服装である。冬用の登山靴にスパッツ、防寒帽、アイゼン、ピッケルと。完全に「冬山登山装備」である。

道路端の看板



ロープウェイ駅から蓼科山



スキー客は半数弱でほとんどが登山目的で、山頂駅からはほとんどが横岳方面に向かう。積雪は 50CM 位だが連休でもありシッカリ踏み固められているので登山靴だけで十分歩けます。ただ傾斜がきつくなる場所では軽アイゼンがあると楽で安全かも。でも我々を除きほとんどは「アイゼン」を装着していました。

これから登る北横岳



登山開始

ロープウェイ



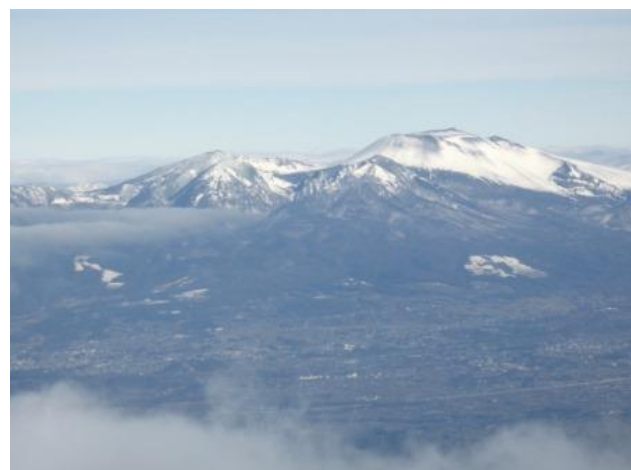
坪庭



ピッケル持参者は 50%位。皆さん装備は万全でした。我々はとうとう夏用の登山靴のみで歩きました。下りもストックがあれば大丈夫でした。

北横岳ヒュッテ

浅間山・黒斑山



北横岳ヒュッテは冬季も営業していますが、商売っ気の無い感じの小屋です。飲み物・軽食も出さないし、立ち寄る感じのおきない（起こさせない）雰囲気的小屋でした。帰路に小屋の外にあった温度計はマイナス10度位でした。

北横岳南峰・北横岳山頂は共に素晴らしい展望でした。

右から南岳・大キレット・北穂・涸沢岳・穂高岳



蓼科山と北アルプス

阿弥陀岳・赤岳



御嶽山



北・南・中央アルプスは勿論、瑞牆、金峰、浅間山、四阿山、妙高などグルット百名山クラスが全て見渡せます。勿論眼前には蓼科山と赤岳など。1時間以上はユックリ大展望を眺めていたいのですが、兎に角風が寒くて長居はできません。（風さえ吹いていなければ、長居は可能ですが）此処の大景観は絶対お奨めです。

北横岳山頂でSさんと



天気の良い時なら、防寒対策さえシッカリすれば夏山登山をする人なら楽しめます。所要時間も短い。冬でも人気のコースで下山中も大勢の方が登ってきました。すれ違ったのは100名近かったです。七つ池に寄り（湖上は積雪で池は見えない）歩き足りないので、縞枯山荘に寄ってストーブにあたって昼食休憩。

## 縞枯山荘



昔は北八ツにスノートレッキングでよく通ったので懐かしい小屋です。スキー場は連休だと言うのに空いていました。東京から近いスキー場なのに何故だろう？不思議でした。

14:00には宿に到着。温泉入浴しすぐ缶ビールで歓談する。Sさんが北海道から取り寄せたサケトバ・ホッケの燻製などをつまみに。

特に「帆立子」は珍味で美味しかったです。この宿は1月に東京の同級生と2連泊します。下見もできました。外観も立派でズワイ蟹が食べ放題・アルコール飲み放題です。優待券を使うと何と5800円で宿泊できます。(伊東園グループです)

## 白樺湖ビューホテル

